

ふりがな あなんひかり	学校名 16 阿南光高等学校		学校 HP 	令和5年度 募集定員 (現高1生)	工業科 90名 3クラス	産業創造科 85名 3クラス
電話番号 0884-22-1408 0884-36-3215 (新野キャンパス)	住所 〒774-0045 阿南市宝田町今市中新開10の6 〒779-1510 阿南市新野町室ノ久保12番地 (新野キャンパス)		アクセス 徳島バス阿南光高校前下車2分、JR阿南駅下車徒歩25分 JR新野駅下車徒歩5分 (新野キャンパス)	◇通学方法別生徒数 ※R5.5.1現在 	◇学校生活 ※R5.5.1現在 ◎生徒会役員や各種委員会の委員による朝の挨拶運動を実施	制服など 
スクール・ミッション	「農工商が一体化」した専門教育を行う高校として、「徳島大学サテライトキャンパス」を置く新野キャンパスでの高大接続教育や、地元企業などとの連携により、6次産業化に対応し、ものづくりを重視した教育活動をとおして、地域の未来を創造する力を育成します。					スクール・ポリシー (全文) 
キーワード	「未来を創造する力」					
スクール・ポリシー(抜粋)	工業科(機械ロボットシステム科・電気情報システム科・都市環境システム科)		産業創造科			
志願してほしい生徒像	◎工業科の各分野に興味・関心を持って意欲的に学習する生徒を募集します。 ◎向上心があり、ルールやマナーを守る規範意識の高い生徒を募集します。(共通)		◎5つの系の各分野に興味・関心を持って意欲的に学習する生徒を募集します。			
特色ある教育課程	◎将来の進路実現につながる資格取得を重視した教育を行います。 ◎社長塾やインターンシップ等の職業体験によるキャリア教育を充実させます。(共通)		◎2年次より5つの系に分かれて各分野の専門的な学習を行います。			
育成をめざす資質・能力	◎進んで知識や技術を習得し、工夫改善を重ね解決できる力を育成します。(共通) ◎規範意識や社会性を身につけ、職業人として必要な資質や態度を育成します。(共通)					
特色ある取組や学校行事 PR動画 	◎最新設備を活用し、ものづくりを重視した教育活動を実施します。 ◎地域のNPO法人や各関係機関と連携した地域貢献活動を重視した教育活動を実施します。 ◎地元大学と連携した高大接続教育をとおして、最先端の研究などについて学びます。(共通) ◎地域産業の経営者を招いての「社長塾」や2年次生全員が参加する職場体験を行います。(共通)		◎地元企業と連携し地域の魅力を生かす6次産業化に対応した教育活動を実施します。 ◎イシマササユリやダイサギソウなどの希少植物の環境保護活動を実施します。			
部活動 []は同好会 育成型選抜において *は活動重視枠、 ■は実績重視枠で募集 詳しくはこちら▼ 	運動系	*剣道(男女) バスケットボール(男)	*硬式野球(男) バドミントン(男女)	サッカー(男) *バレーボール(男)	ソフトテニス(男女) 卓球(男女) バレーボール(女)	登山(男女) ライフル射撃(男女) ■ホッケー(男女)
文化系	あこうバンプークラブ 国際英語 *バイテク・農業クラブ ものづくり(電気工作)	囲碁将棋 コンピューター 美術 ものづくり(木工)	インターアクト 茶道 文芸 *ものづくり(ロボット)	音楽 写真 邦楽 ものづくり(溶接)	家庭科研究 書道 ものづくり(旋盤) [情報ビジネス同好会]	華道 人権探究 ものづくり(測量)
	◎ホッケー部男子は全国大会へ毎年出場、女子は全国総体初出場(R4.7.31) ◎剣道部は男子団体が全国総体ベスト16(R4.8.8)、女子団体が県新人大会第3位(R4.11.26) ◎硬式野球部は第103回全国高等学校野球選手権大会出場(R3.8.16) ◎バレーボール部男子は全日本バレーボール高等学校選手権大会徳島県予選準優勝(R4.11.5)					
今春(R5)の 進路実績 詳しくはこちら▼ 	<工業科> 卒業生87名 			<産業創造科> 卒業生78名 		
◇進学状況(大学・短大)	工学 3名 経済学・経営学 商学 2名 体育学 2名 その他 2名		経済学・経営学 商学 4名 看護学 保健学 3名 文学・人文学 外国語学 2名 その他 6名			
◇就職状況	製造業 38名 建設業 15名 学術研究 専門・技術サービス業 4名 運輸業 郵便業 4名 その他 7名		製造業 20名 卸売業 小売業 5名 宿泊業 飲食サービス業 4名 その他 10名			
	就職計 68名のうち県内 51名			就職計 39名のうち県内 33名		
	◎就職率100%、多様な進学先(日本大学、近畿大学、大阪体育大学を含む)に対応した教育課程の編成 ◎主な就職先: 大塚グループ15名、日亜化学工業17名、新日本電工3名、四国電力送配電1名、四国電気保安協会1名、西日本高速道路1名、徳島大正銀行1名ほか					